

たすけ合って 生きる

地球上では、みんなが たすけ合って 生きて います。

みなさんには 何を するにも、だれとでも なかよく いっしょに して、  
また、人の ために 何が できるかを いつも 考えて、よい ことを  
行って ほしいのです。

あなたは、「いのち」を もって います。でも、体の 中の どこに  
いのちが あるのかと 聞かれると、なかなか 答えられないでしょう。  
しかし、いのちとは、つぎのように せつ明すると、より はっきり  
分かります。 思います。

あなたは、朝 おきてから 何を しましたかと 聞かれると、顔を  
あらった、朝ごはんを 食べた、学校に 行って 勉強を した、  
きゅう食を 食べた。午後は、うんどう場で ボールあそびをやった。家に

帰ったら、おやつを 食べた。しゅくだいを した。夕ごはんを 食べた。  
それから テレビを 見、そして、夜 九時から、朝 六時まで ねた。

このように 答えるでしょう。  
あなたが もって いる 時間、あなたが 自分で つかえる 時間。  
それが、あなたの いのちなのです。

その いのち、あなたの つかえる 時間と いういのちを、これからは、  
人の ためにも つかって みようかなと、考えて みませんか。

いのちを 自分の ためだけに つかわないで、人の ためにも つかう  
こと、それが あなたの いのちを 本当に つかうと いう ことに  
なるのです。その ことを あなたに しっかり 考えて ほしいのです。



日野原 重明  
いがかはかせ  
ひのほら しげあき

百さいを すぎても いしさと して 活やく。